1771	96	題号不明	西野文代	言語	この雨にふぐりおとしぞつかまつる	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	215	￥43	￥1	￥1	冬
1772	96	題号不明	西野文代	言語	雪沓の挟まつてゐる薬師の戸	2008	『俳句歳時記　第四版』	753	￥43	￥1	￥1	冬
1773	96	題号不明	西野文代	言語	東山三十六峰懐手	2007	「平成秀句選集」	244	￥43	￥1	￥1	冬
1774	96	題号不明	西野文代	言語	防犯カメラのわたくしと冬の蠅	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	534	￥43	￥1	￥1	冬
1775	96	題号不明	西野文代	言語	茶の花のなかの大きなひとつかな	2019	『俳句歳時記　第五版』	897	￥43	￥1	￥1	冬
1776	96	題号不明	西野文代	言語	雪折や妻問ひ道とあればなほ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	578	￥43	￥1	￥1	冬
1787	97	題号不明	石崎素秋	言語	一礼のすでに圧さるる寒稽古	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	204	￥43	￥1	￥1	冬
1788	97	題号不明	石崎素秋	言語	鰭酒に酔う東京の夜は雨に	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	251	￥43	￥1	￥1	冬
1789	97	題号不明	石崎素秋	言語	野狐禅のこれはこれはと桜鍋	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	270	￥43	￥1	￥1	冬
1790	97	題号不明	石崎素秋	言語	憂国忌どこかで靴の音しきり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	460	￥43	￥1	￥1	冬
1791	97	題号不明	石崎素秋	言語	海光や消えてまた飛ぶ雪ばんば	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	536	￥43	￥1	￥1	冬
1792	97	題号不明	石崎素秋	言語	冬菫少女は歌を紡ぎ居り	1998	「現代秀句選集」	129	￥43	￥1	￥1	冬
1800	98	題号不明	石田小坡	言語	遠つ世の禁色の蝶凍てにけり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	533	￥43	￥1	￥1	冬
1806	99	題号不明	赤尾冨美子	言語	涸滝を日のざらざらと落つるかな	2008	『俳句歳時記　第四版』	701	￥43	￥1	￥1	冬
1807	99	題号不明	赤尾冨美子	言語	藺の神の苑より藺草植ゑはじむ	2008	『俳句歳時記　第四版』	756	￥43	￥1	￥1	冬
1808	99	題号不明	赤尾冨美子	言語	凍鶴の万羽の闇のしづもりぬ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	507	￥43	￥1	￥1	冬
1809	99	題号不明	赤尾冨美子	言語	一本の冬木漢詩のごと立てり	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	570	￥43	￥1	￥1	冬
1842	100	題号不明	折笠美秋	言語	やはり嘆きて逝きしと告げよ木枯に	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	86	￥43	￥1	￥1	冬
1843	100	題号不明	折笠美秋	言語	もう一度死後を思えと初時雨	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	93	￥43	￥1	￥1	冬
1844	100	題号不明	折笠美秋	言語	微笑［ほほえみ］が妻の慟哭　雪しんしん	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	116	￥43	￥1	￥1	冬
1845	100	題号不明	折笠美秋	言語	七生七たび君を娶［めと］らん　吹雪くとも	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	122	￥43	￥1	￥1	冬
1846	100	題号不明	折笠美秋	言語	遠野まで遠し囲［い］炉［ろ］裏［り］はなほ遠し	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	315	￥43	￥1	￥1	冬
1847	100	題号不明	折笠美秋	言語	一度しか死ねぬとこそ知れ返り花	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	544	￥43	￥1	￥1	冬
1848	100	題号不明	折笠美秋	言語	人間なくば神また不在寒牡丹	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	548	￥43	￥1	￥1	冬
1889	101	題号不明	千代田葛彦	言語	木の根あり己が木枯を聞き澄まし	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	86	￥43	￥1	￥1	冬
1890	101	題号不明	千代田葛彦	言語	霜刷く石ことばかがやきくるを待つ	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	107	￥43	￥1	￥1	冬
1891	101	題号不明	千代田葛彦	言語	妊りて樏の歩をきざみゆく	2006	『角川俳句大歳時記　冬』	337	￥43	￥1	￥1	冬
1892	101	題号不明	千代田葛彦	言語	暮れて聴く枯葉に雨の一葉忌	2008	『俳句歳時記　第四版』	798	￥43	￥1	￥1	冬